

どうだマスター…♡ 気持ちいいか…？
お前の太ももなどよりすつとぶつとい、
私のぶつとももズリだぞ♡♡

お前のおちんちんが私の駄肉に
すっかり埋まってるな…♡
頭だけ出して、苦しそうだ…♡
すぐに楽にしてやるぞ…♡

どうだ、お前の好みに合わせてゆっくり太らせた
脂肪たっぷりのところところ内ももだ…♡

お前の性癖など全て把握しているぞ…♡ 最高の肉質だろう…♡
好きなだけ気持ちよくなってるいいからな…♡

♡ だぽん♡
♡ だぽん♡
♡ だぽん♡

♡ あ♡
♡ はっ♡
♡ むち♡
♡ むち♡
♡ ち♡
♡ ち♡
♡ ち♡



ふふ、汗とお前の我慢汁でぬるぬるの肉壁で、
お前のおちんちんを虐めているぶっともも肉…
どれだけ太いか教えてやろう…
片方だけで、私の58センチのウエストより、
一回り以上太いんだ…
そう言えば太さが分かるな…
60センチか… 70センチか…
お前のおちんちんなど
棒きれ同然だな…

…♡ おちんちんがまた硬くなったな…♡
どれだけぶっといか想像して、興奮したんだろ…
お前のおちんちんなど容易に飲み込めてしまえるぞ…
ずりずり…♡ むにゅう…♡ お精子びゅっびゅっ…♡ とな…♡

♡おち♡
♡だぽ♡
♡むち♡
♡だぽ♡
♡むち♡



こうやって太ももをもっと寄せてしまえば…♡
お前のおちんちんが全部埋もれて…♡ ふふ…♡
たかが太ももだぞ…♡ 挟まれただけで、
「あひい♡ 負けましたあ♡」なんて気持ちよさそうに震えるな…♡
なんて情けない、よわよわなおちんちなんだ…♡
可愛くて、私は大好きだぞ…♡ 愛してしまいたいぞうだ…♡

谷間の中でにゅるにゅると…♡
じっくり染みるような
気持ちよさだろう…♡

とぶとぶ漏らす射精も、びゅるびゅる吐き出す射精も…♡
どっちも好きだけにしていいからな…♡
くす、もっと興奮できるようにしてやろう…♡
私の体の中で、お前がとりわけ大好きなやつだ…♡

たぽ♡

ぷるん♡

むち♡

たぽん♡

みち♡

たぽん♡



ほら…♡ お前が大好きな、無駄に大きなおっぱいだぞ…♡
まだまだ成長中の、92センチのJカップおっぱい…♡
こっちの乳肉も、とろっとなで、蕩けるような肉質だ…♡
見ろ…♡ 私の全身に、お前を気持ちよくする
ためだけの雌肉が詰まってるんだぞ…♡
Jカップおっぱいと100センチ近いぶっとももの…♡
柔らかすぎる駄肉を毎日抱き枕にして、
おちんちんをちゅこちゅこ、
みっともなく擦り付けて…♡

好きなときに、好きなだけお漏らし射精できる…♡
そんな幸せ者がいるらしいな…♡ 大好きだぞマスター…♡
ふふ、おちんちんも我慢が出来なくなってきたな…？
いつでも射精していいからな…♡
私の太ももの中で射精して、真っ白に汚してくれ…♡



あっ…♡ ふふ…♡ 射精したな…♡
みっちみちに閉じた太ももの谷間から子種汁が吹き出しているぞ…♡
いつものおっぱいの中じゃない、太ももの中にこうやって
射精されるのも、なかなか気持ちがいいな…♡
すごい勢いだ…♡ 太ももの谷間に池ができてしまうぞ…♡
こんなに無駄射精して、何億もの精子を太もものにぶちまけて…♡
恥ずかしくないのか…♡
妊娠なんてしないんだぞ…♡
絶対にな…♡

全く節操なしのおちんちんだ、困ったものだな…♡
ふふ、お前だけのえっちなドスケベ騎士王さまが、
この太ももで全部搾り出してやるから…♡
もっともっと、思うままに射精するとい…♡



どうだマスター…♡ 気持ちいいか…？
お前の太ももなどよりすっつぶっとい、
私のぶっとももズリだぞ♡♡

お前のおちんちんが私の駄肉に
すっかり埋まってるな…♡
頭だけ出して、苦しそうだ…♡
すぐに楽にしてやるぞ…♡

どうだ、お前の好みに合わせてゆっくり太らせた
脂肪たっぷりのところと内ももだ…♡

お前の性癖など全て把握しているぞ…♡ 最高の肉質だろう…♡
好きなだけ気持ちよくなっていいからな…♡

ただぽんっ♡

はっ♡
あ♡

むち♡

むちっ♡

おち♡

おちっ♡



ふふ、汗とお前の我慢汁でぬるぬるの肉壁で、
お前のおちんちんを虐めているぶっともも肉…
どれだけ太いか教えてやろう…
片方だけで、私の58センチのウエストより、
一回り以上太いんだ…
そう言えば太さが分かるな…
60センチか… 70センチか…
お前のおちんちんなど
棒きれ同然だな…

…♡ おちんちんがまた硬くなったな…♡
どれだけぶっといか想像して、興奮したんだろう…
お前のおちんちんなど容易に飲み込めてしまえるぞ…
ずりずり…♡ むにゅう…♡ お精子びゅっびゅっ…♡ とな…♡

はっ♡
あ♡
おちっ♡
だぽっ♡
むちっ♡
むち♡
だぽっ♡



こうやって太ももをもっと寄せてしまえば…♡
お前のおちんちんが全部埋もれて…♡ ふふ…♡
たかが太ももだぞ…♡ 挟まれただけで、
「あひい♡ 負けましたあ♡」なんて気持ちよさそうに震えるな…♡
なんて情けない、よわよわなおちんちんだ…♡
可愛くて、私は大好きだぞ…♡ 愛してしまいたいぞうだ…♡

谷間の中でにゅるにゅると…♡
じっくり染みるような
気持ちよさだろう…♡

とぶとぶ漏らす射精も、びゅるびゅる吐き出す射精も…♡
どっちも好きだけしいからな…♡
くす、もっと興奮できるようにしてやろう…♡
私の体の中で、お前がとりわけ大好きなやつだ…♡

たぽ♡

ぷるん♡

むち♡

たぽん♡

みち♡

たぽん♡

ほら…♡ お前が大好きな、無駄に大きなおっぱいだぞ…♡
まだまだ成長中の、92センチのJカップおっぱい…♡
こっちの乳肉も、とろっとなで、蕩けるような肉質だ…♡
見ろ…♡ 私の全身に、お前を気持ちよくする
ためだけの雌肉が詰まってるんだぞ…♡
Jカップおっぱいと100センチ近いぶっとももの…♡
柔らかすぎる駄肉を毎日抱き枕にして、
おちんちんをちゅこちゅこ、
みっともなく擦り付けて…♡

好きなときに、好きなだけお漏らし射精できる…♡
そんな幸せ者がいるらしいな…♡ 大好きだぞマスター…♡

ふふ、おちんちんも我慢が出来なくなってきたな…？
いつでも射精していいからな…♡
私の太ももの中で射精して、真っ白に汚してくれ…♡

だぽっ♡

だぽっ♡

むち♡

むち♡
だぽっ♡

だぽん♡

だぽん♡



あっ…♡ ふふ…♡ 射精したな…♡
みっちみちに閉じた太ももの谷間から子種汁が吹き出しているぞ…♡
いつものおっぱいの中じゃない、太ももの中にこうやって
射精されるのも、なかなか気持ちがいいな…♡
すごい勢いだ…♡ 太ももの谷間に池ができてしまうぞ…♡
こんなに無駄射精して、何億もの精子を太もものにぶちまけて…♡
恥ずかしくないのか…♡
妊娠なんてしないんだぞ…♡
絶対にな…♡

全く節操なしのおちんちんだ、困ったものだな…♡
ふふ、お前だけのえっちなドスケベ騎士王さまが、
この太ももで全部搾り出してやるから…♡
もっともっと、思うままに射精するとい…♡



たぶ♡

びゅぶ♡

おちんちん♡

おちんちん♡

…♡ 射精しすぎだマスター…♡
ストッキングやおっぱいにまでお前の精子がかかってしまった…♡
お前の白いが全身にこびりついてしまうぞ…♡
ふふ、スケベなマスターさんだ…♡
お前のおちんちんはまだ射精し足りないらしい…♡
太ももの中でまた大きくなっていくぞ…♡
私がいないと、そのうちお前は精子を垂れ流す
お猿さんになってしまふな…♡

大丈夫だ…♡ お前は私のものだからな…♡

そうならないように私がしっかり躡けてやる…♡
まずは…♡ 枯れるまで太ももの中で果ててもらおうか…♡
お前の幸せで、情けなくて、恥ずかしい顔、たくさん見せてもらおうぞ…♡

だぼっ♡

ぬちゅ♡

お前の精子が
おっぱいに
こびりついて
しまった…♡

だぼ…♡

だぼ♡

